

令和3年度 前期生徒総会

2021. 5. 18

各学級で話し合いを持って生徒評議会で協議の上、生徒総会で次のような提案と要望がなされた。

1 提案事項「LGBTについて学ぶ（3-1）」

(1) 提案理由

無知は人を傷つけるので、みんなが性の多様性を理解できるように学習したい。

(2) 主な意見

- ・ 誤った知識をなくしたい。理解を深めたい。
- ・ これからの自分たちに必要な知識だと思う。
- ・ 制服や規定のことについても、学ぶ前にすると偏見が生まれる。
- ・ いろいろな個性を理解したい。

2 要望事項「男女別に分けられている規定を選択できるようにしてほしい。（2-2）」

(1) 提案理由

男女別で決められている校則で悩んでいる人がいるかもしれない。

(2) 主な意見

- ・ 男女混合名簿の運用を広げる。
- ・ 性同一性障害などに配慮した規定が必要である。

令和3年度 第1回校則検討委員会

2021. 6. 25

1 校則検討委員会の構成メンバー（27名）

P T A会長・副会長・健全育成部長 計 8名

生徒会本部役員 計 8名

教職員（校長・教頭・教務主任・生徒指導主事・学年主任・各学年生徒指導と生徒会担当）計11名

2 協議内容

(1) LGBTについて学ぶ。男女別に分けられている規定を選択できるようにする。

① 主な意見

（保護者より質問）

- ・ 実際にこの件で苦しんでいる人がいると思うか。

（生徒の意見）

- ・ 現状では、その声を出すことができないのではないか。
- ・ 男女混合名簿のように、徐々に浸透していくのではないのでしょうか。

（教師より質問）

- ・ 今年から性別によらない名簿順になったが、どう思うか。

(生徒の意見)

- ・ 取組自体はいいと思う。分けられている部分は見えなくなったのでいい。
- ・ LGBTQについて、認識を深めようと思う部分が増えたように思う。

(学校より)

- ・ 昨年度、講師の先生を招いての研修を予定していたが、コロナの影響で中止になった。今年の夏休みにまずは教員に研修を行い、授業を2学期中に組み込みたいと考えている。

3 今後の取組

- ・ 性の多様性の尊重についての学習により土台づくりを進めると同時に、制服の改定に取り組んでいく。具体的なスケジュールも立てていく。
- ・ 制服検討委員会を設置する。メンバーは校則検討委員会の参加者を基本とする。年間3回の校則検討委員会だけでは十分な協議ができないので、もう少し回数を増やすことになる。
- ・ 本校を担当している制服メーカーによる展示会が8月に松山で開催される。ジェンダーレス化に向けたモデルチェンジの事例を収集していく。